

いっしょにまなぼう！ エコチルちょうさ

2じかんめ しまふくたろうせんせい



ほっかいどう 北海道ユニットセンターの研究成果

今年も寒い冬がやってきました。でも北海道の家は外の冷たい空気が入らない、保温容器のような家。だから冬でも暖かく、半袖で過ごせたりしますよね。いっぽう、このように気密性の高い家だと、アレルギーが起こりやすいのでしょうか。今回は、お家の環境と子どものぜんそくについてわかりやすく紹介します。

子どものぜんそくは、なぜ起こるの？

● なぜこの研究をやると思ったの？

みなさんの家族にアレルギーを持つ人はいますか？息をする時にゼーゼー・ヒューヒューという音が鳴ったり、ほこりを吸うと咳が出たりすることが長く続くと、ぜんそくになることがあります。子どものぜんそくは、だいたいお家の中に原因があることがわかっています。症状がひどくなる前にできるだけ原因をなくしたいですよね。それで、どんな時にお家でゼーゼー・ヒューヒューという呼吸が起きるのかを調べることにしました。



● どんないことがわかったの？

みなさんがまだ小さかったころ、お母さんに、次の3つの質問をしました。

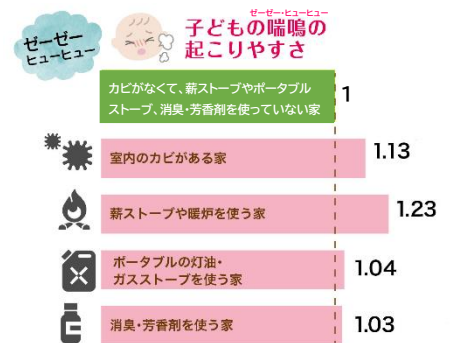
- ① お家の中のカビが生えているところはありますか？
- ② 冬に薪ストーブやポータブルストーブを使っていますか？
- ③ ふだん、お部屋のにおいを消したりいい香りをさせるものを使っていますか？

そして、みなさんが少し大きくなったころ、またお母さんに、みなさんがゼーゼー・ヒューヒューという呼吸をすることがありますか？と聞きました。その結果が右の図です。

カビがあるお家は、ないお家と比べて、ゼーゼー・ヒューヒューという呼吸をする子どもが1.13倍いました。薪ストーブや暖炉を使っているお家と使っていないお家では、使っているお家の子どものほうが1.23倍多くゼーゼー・ヒューヒューということがわかりました。いっぽう、ポータブルストーブやお部屋のにおいを消したりするものは、使っていないなくてもほとんど違いはありませんでした。

● どんないことに気がつけたいの？

ゼーゼー・ヒューヒューという呼吸を防ぐためには、カビを生やさないようにお掃除をこまめにしたり、空気を汚さない暖房にするのがよいようです。北海道は冬が長いので、閉め切ったお部屋で薪ストーブや暖炉を使う時間も長くなります。注意してみてくださいね。



<よみがな>
薪(まき)ストーブ、暖炉(だんろ)、灯油(とうゆ)
消臭・芳香剤(しょうじゅう・ほうこうざい)



<この研究論文> Relations of mold, stove, and fragrance products on childhood wheezing and asthma: A prospective cohort study from the Japan Environment and Children's Study

筆頭著者: 旭川医科大学社会医学講座公衆衛生学・疫学分野 西條 泰明

※この論文は、「Indoor Air」に2021年11月12日付でオンライン掲載されました。